



「ええことしてくれたんやてなあ」と地域で話題に

亀川地区で初めての健康チェック…海南海草支部

6/19(土)海南市且来の亀川公民館をお借りして、初めて健康チェックを行いました。2週間前から地元の上田副支部長とデイサービスげんきの職員が、ピラを持って組合員さん宅を重点に地域を訪問しました。公民館の周辺では未組合員のお宅も入念に訪問し、当日を迎えました。

事前に何人の方が来てくれるのかわからないまま、組合員3人、職員3人の6人のスタッフで準備を始めました。公民館では図書室をお借りし、血圧・体脂肪・骨密度測定と尿・塩分チェックも行いました。



時間前から、何人かの方が待っていて、準備もそこそこに始めました。30歳代の女性から80歳代の高齢の方まで、幅広い年齢層の方が20名健康チェックを行い、会場は活気にあふれていました。スタッフも忙しいながらも、丁寧に説明をし、対話も弾みました。

参加者からは、「いいとりにくみですね」「またやってほしい」「骨密度測定は初めてで、1度調べてほしかったんです」など、大変、好評でした。

上田副支部長は、「また、秋ごろと、年度末の2回行い、班会の立ち上げも視野に入れてとりにくみたい」と意欲満々でした。

命と健康を守る医療生協が、新しい地域でまた一つ芽を出したとりにくみでした。

認知症の学習と健康チェック

河西地区・東洋台自治会老人会例会で

6/23(水)東洋台自治会老人会「浜木綿クラブ」の月1回の例会で、井戸所長の健康講話と健康チェックを行いました。井戸所長は認知症について、スライドの活用や前日のNHKの番組「クローズアップ現代」での最新の認知症情報も織り交ぜながら、わかりやすく話されました。老人会の会員さんから35名が受講し、何科に受診すればよいのか、介護保険の利用、認知症患者との接し方などの話に真剣に耳を傾けていました。健康チェックは血圧、体脂肪、尿、尿塩分チェックを行い、25名が受けました。



今年もでます紀州おどり

第42回紀州踊りは8月7日土曜日です

医療生協連での踊り子募ってます

医療生協50周年記念行事として参加した第36回(2004年)紀州おどりから、連続して参加し、今年で7年連続になります。今年、生協病院開設30周年、生協こども診療所開設10周年の記念の年。今年も、医療生協をおおいにアピールしましょう。多くの組合員さんの参加をお願いします。(詳細はおってお知らせします)



参加無料

第6回 国際協同組合デー in 和歌山

国際協同組合デーは、全世界の協同組合が心を一つにして、協同組合運動の発展を祝い、平和とより良い生活を築くために運動の前進を誓い合う日です。
この日を祝い、和歌山県内の協同組合が共催して、協同組合運動の理解を深め、組織への結束をめざすことを目的に、記念行事を開催します。

記念講演 **「いのちをはぐくむ食とその未来」**
～ 医食同源の意味するもの～
講師 **小泉 武夫 氏**
(食文化論者・文筆家・農学博士)

＜スケジュール＞
前会挨拶
来賓挨拶
主催者・ICAメッセージ等の紹介
記念講演
閉会挨拶

開催日時 平成22年7月6日(火) 13:00～15:00
(受付: 12:30)

場 所 ホテルグランヴィア和歌山 6階 ル・グラン
(和歌山市友田町5丁目18番地、JR和歌山駅から徒歩3分)

定 員 200名

☆当日参加頂いた方に、プレゼントを用意しております!

お申込み方法 各生協までお申し込みください!

主催：和歌山県農業協同組合中央会・和歌山県生活協同組合連合会
和歌山県漁業協同組合連合会・和歌山県森林組合連合会